

# 「打倒女王」空手で五輪へ

## 同大出身、大野ひかる



Kyoto @ Shiga Sports

●パリで開かれたプレミリアーの個人形で初優勝した大野(1月)●全日本空手道連盟提供●大会で成績を残したりメダリアに取り上げてもらえることで、仕事などでも配慮してもらえるようになったと笑顔で話す大野(京都市中京区)



空手の女子個人形  
で同大出身の大野ひ  
かる(大分市消防局)  
が東京五輪を目指し  
ている。「現役女性  
消防士」や形と組手

をこなす「二刀流」など多彩な才能を持つ24歳。同種目には現世界女王の清水希容(ミキハウス)が君臨するが、「国際試合で成績を残して追い付き、追い越したい。最終的に金メダルを取れたらいいな」と熱く語る。

海外のトップ選手が集まり、1月にパリで開かれたプレミリアーリーグで初優勝した。空手が東

## 形に専念 速さ武器に「追い越す」

京五輪の追加種目に決まったことを受け、大会には過去最多の75カ国・約1200人が参加。大野は持ち味のスピードと華麗な蹴りを武器に、約120人が出場した女子個人形で7試合を勝ち抜いた。

小学1年から道場に通い、大分南高時代に組手と形で世界ジュニア選手権を制した。進学した同大でも二刀流を続け、主将としてチームを引っ張った。昨年の世界選手権は3人1組で争う女子団体形に出場し、同大の後輩山下紗葵らと金メダルを獲得。二刀流ですごいねと言われてきたけど、本当に一番にな

ろうと思ったらどちらかに絞らないといけない気持ちがあった」と言い、個人形で五輪を目指すことに決めた。

大学卒業後は故郷に恩返ししたいと、出身の大分で消防士になった。消防学校では男性と同じ訓練に耐えた。「女性はずりだけ。みんなが次々と倒れて、地獄絵図みたいだった」と苦笑しつつ、「メダリストは格段に強くなった」と話す。

おおの・ひかる 1992年、大分市生まれ。大分南高3年で全国高校選抜、高校総体、国体の「3冠」を達成。同大時代も全日本強化選手として活躍。昨年の世界選手権団体形で金メダル。大分市消防局勤務。155センチ、51キロ。

年3月にオランダ・ロッテルダムで開かれたプレミリアーリーグでも決勝で1-4と競り合い、着実に差を縮めている。東京五輪まで3年。「清水が培ってきた成績や地位を崩していくためには、それほど時間はない。でも焦らず、やらなければならぬことをやっていきたい」と力を込める。(後藤創平)